

# お金→信用

- **お金に持ちになるには、みんながやっていないことを先にやることか、詐欺行為、またはマネーゲームをやるしかない。**
- **人でお金を稼ぐには、リスト中で町ができている状態を作る。その中で人と人を繋げてお金をもらう。**
- **お金は自分で直接貰うと信用が下がる。  
→お金は自分ではもらわず、スタッフにやってもらう。自分でお金をもらうと信用が下がる。**

- **人を騙すと信用が無くなる。**
  - 人を勧誘する行為は、信用を下げる。信用をお金に変えてはいけない。労働収入は時間をお金に変えている。お金を信用に変えることが大切。稼いだお金を信用に変える。お金は足し算で、信用は掛算。増えたお金は信用に使うことで、倍になって返ってくる。（信用＝知名度でもある。）
- **会員数は信用、会員を騙せば信用が下がる。**
  - 信用を増やすにはどうすればいいのか？信用を落とさないためにはどうすればいいのか？を考える。
- **感謝されると信用が増える。**
  - リストに感謝されることとは？いくら稼ぐではなく、どれだけ信用を稼げるのか？を意識する。

# 信用を積み重ねる 「提供の法則」

- ・ 信用とは、人が欲しいものを欲しい条件で提供した時に得られる。
- ・ 信用を重ねる7つのステップ
  - 1：約束を守る  
約束には色々な形があるが、時間を守ることが信用の第一歩になる。遅刻をしない。締め切りを守る
  - 2：継続をする  
始めたことは継続をする。継続の回数を重ねるほど信用は高まる。
  - 3：前倒しをする  
仕事は納期よりも前に出すと喜ばれる。

- **4：間違いを認める**

**間違いを指摘された場合、素直に謝る。できれば、「教えていただきありがとうございます」と言う。**

**5：改善がある**

**同じことを繰り返している、上達はするが成長がない。常に工夫し、改善をしていく姿勢を見せることで信用は高まる。**

**6：期待を上回る**

**何かを頼まれる時、相手はこちらのレベルを想定して仕事を頼む。その期待を上回れば、信用が高まる。逆に、「それは私に仕事ではない」と言うのは、信用の上積みができない。**

**7：大きな問題を解決する**

**相手が困ってどうしようもない問題を解決すると信用が大きく高まる。問題が大きいほど、信用は強固になる。**